

Windows 11 Version24H2 で実装された「Windows で保護された印刷モード」に関するご注意

2025 年 2 月 7 日
スター精密株式会社

概要

Microsoft 社より 2024 年 10 月 1 日(米国時間)にリリースされた Windows 11 Version 24H2 には、新機能として[Windows で保護された印刷モード]が追加されました。

弊社製プリンタドライバをご利用いただく際は、[Windows で保護された印刷モード]を無効のままご利用ください。この機能は Version 24H2 をインストールした直後の初期設定では無効になっておりません。このため通常は操作不要です。

ただ、この機能を有効にしてしまうと以下の影響が生じます。

<影響範囲>

- ・ Windows 11 Version 24H2 以降で、[Windows で保護された印刷モード]機能を有効にした場合（初期値は「無効」）

Version 24H2 よりも前の Version、および Windows 10 では発生しません。

<影響内容>

- ・ PC やタブレットにインストールされている Microsoft 社製以外のプリンタドライバ、そのプリンタドライバによって作成されたプリンタキュー、およびそのプリンタキューに関連付けられた設定が削除されます。
- ・ プリンタドライバの新規インストールができなくなります。

この機能を有効にされた場合は、以下の手順に従って復旧作業を行っていただけますようお願い申し上げます。

弊社製のプリンタドライバをご利用中に[Windows で保護された印刷モード]を有効に設定した場合

弊社製のプリンタドライバを再度ご利用になるためには、下記の操作を行ってください。

手順 1.

Windows の検索バーに「設定」を入力し、設定アイコンを選択します。



[Bluetooth とデバイス] > [プリンタとスキャナー]に進みます。



手順 2.

[Windows で保護された印刷モード]を無効に設定します。



手順 3.

再度プリンタキューを作成します。

- ・ PC/タブレットとプリンタを USB で接続する場合：
USB ケーブルを PC から抜き、再接続することで、プラグアンドプレイ機能により自動的にプリンタキューが作成されます。

- ・ PC/タブレットとプリンタを USB **以外**で接続する場合：
弊社製ソフトウェアを使用してプリンタキューを作成します。モデルによって対応ソフトウェアが異なるため、下記のソフトウェアマニュアルをご参照ください。
 - ✓ mPOP シリーズ、mC-Print シリーズ、mC-Label シリーズ、TSP100IV シリーズ
[Star Windows Software インストールマニュアル](#)

 - ✓ TSP100III シリーズ
[TSP100 futurePRNT ソフトウェアマニュアル for Windows](#)

 - ✓ TSP650II シリーズ、TSP700II シリーズ、TSP800II シリーズ、TUP500 シリーズ、
TUP900 シリーズ、FVP10 シリーズ、SP700 シリーズ
[StarPRNT Intelligence ソフトウェアインストールマニュアル](#)

 - ✓ SM-L200 シリーズ、SM-L300 シリーズ、SM-S210I シリーズ、SM-T300 シリーズ、
SM-T300I シリーズ、SM-T400I シリーズ
[モバイルプリンタ StarPRNT Intelligence ソフトウェア インストールマニュアル](#)

手順 4.

プリンタキューに関連付けられた設定を変更していた場合は、再設定を行ってください。詳細な設定方法は手順 3.に記載のマニュアルをご参照ください。

以下余白